

# 四月五雲会

四月十八日(土)  
午後十二時始

開場 十一時  
於 宝生能楽堂

演目の解説

12:00

## 右近

上野 能寛  
朝倉 大輔  
ツレ 甫

宝生 欣哉  
則久 英志  
宝生 尚哉  
山本 則孝

大鼓 大倉慶乃助  
小鼓 船戸昭弘  
太鼓 金春寺竜  
笛 小野春直

後見

宝生 和英  
水上 優

地謡

川瀬 隆二  
内藤 大飛  
東川 尚史  
武田 月孝  
高橋 憲正

13:20

## 附子

山本 則重

若松 則秀隆

14:00

## 兼平

澤田 宏司

大日方 寛  
殿田 謙吉  
吉田 祐一  
山本 泰太郎

後見

朝倉 俊樹  
大友 順

地謡

柿原 光博  
金野 賢大  
佐野 弘宜  
金野 泰大  
小倉 伸二  
佐野 雄也  
亀井 雄二

15:35

## 草薙

辰巳 和磨  
ツレ 今井 基

野口 琢弘  
ワキ 山本凜太郎  
間 山本凜太郎

後見

藤井 雅之  
藤井 雅之  
秋雅

地謡

柿原 孝則  
清水 和音  
金森 隆晋  
当山 良充  
佐野 玄宜  
小林 晋也  
山内 崇生  
小倉 健太郎  
和久 太郎

終演予定 十六時三十五分頃

### 次回予告

二〇二〇年五月十六日(土)  
正午 始

養老金野 泰大

羽衣 小林 晋也

石橋 金森 隆晋

能「草薙」(へくさなぎ)  
恵心僧都が熱田宮に参籠して七日の  
問、最勝王を講するところ、  
を売ける女が通す。男は延べ、  
神劍を守り、神女は願再婚の  
よると明かして、七日後に  
都の前で現れた。弟は、  
都の命を奪う。夷退治の  
去つて行きたす。最勝王の  
謂は、

能「兼平」(かねひら)  
木曾から琵琶湖の矢渡橋  
渡るに船が掛かると、  
無頭おが待たせ、  
船頭おが待たせ、  
徳川おが待たせ、  
湖頭おが待たせ、  
頭おが待たせ、  
時津失せ、  
老粟死せ、  
で、  
語、

狂言「附子」(ぶす)  
主人が外に出た、  
者が附子に毒を  
を、  
い、  
す、

能「右近」(うこん)  
鹿島に神職者が、  
花見に出ると、  
一見、  
あ、  
平交、  
を、  
月、  
野、  
す、